

2022 年 月 日

岐阜大学医学部附属病院にてステロイドの処方を受けられた患者さんへ

「薬薬連携におけるトレーシングレポートを活用したステロイド性骨粗鬆症予防取り組みの効果」への協力をお願い

岐阜大学と岐阜薬科大学では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2021 年 12 月 15 日～2022 年 1 月 21 日の間に、岐阜薬科大学附属薬局、V・Drug 岐阜大学病院前薬局、日本調剤岐大前薬局、たんぼぼ薬局岐大前店、きらり調剤薬局、アイン薬局岐阜大学店において、ステロイドの調剤を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

ステロイド性骨粗鬆症予防に関する薬物療法の改善を目的としています。これにより、薬局薬剤師がステロイド性骨粗鬆症予防に関してより積極的に処方提案を行うことで、ステロイド治療患者さんの骨粗鬆症リスク低減につながることを期待されます。

2021 年 12 月 15 日～2022 年 1 月 21 日までの期間に上記の薬局にて調剤されたステロイド治療を受けている患者さんのデータを電子診療録から抽出して、解析を行います。

研究に用いる試料・情報の種類：

既存骨折の有無、年齢、GC 投与量における骨折危険因子スコア、合計スコア、性別、診療科、処方薬、骨粗鬆症治療薬追加の有無、骨粗鬆症治療薬が追加されなかった場合の理由、送付されたトレーシングレポートの記載内容、合計スコア 3 未満かつ骨粗鬆症治療薬処方なしの患者数、骨粗鬆症治療薬処方ありの患者数

外部への試料・情報の提供：

【試料・情報の取り扱い】

当院で照合表を用いて仮名加工情報に加工され、集積されたデータは、特定の関係者以外がアクセスできない状態で研究に利用します。情報のやり取りは、電子媒体を用いて行い、情報の漏洩がないように研究責任者が適切に保管・管理します。

研究組織：

岐阜大学医学部附属病院

岐阜薬科大学 地域医療実践薬学研究室

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりませ

ん。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせてください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出てください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。また共同研究機関においても利益相反の状況について、研究代表者がこれを確認しています。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部長
電話番号：058-230-6000
氏名：鈴木 昭夫

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部長
氏名：鈴木 昭夫

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部長
氏名：鈴木 昭夫

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学大学院医学系研究科長 中島茂
岐阜大学医学部附属病院長 秋山治彦

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp

